

報道関係者各位

2025 年 1 月 16 日
トルコ共和国大使館 文化観光局

トルコ文化に息づく縁起の果実「ザクロ (Nar)」 ー 2026 年 10 月下旬にはビレジキ県でザクロフェスティバルも ー



トルコ料理が並ぶ食卓

トルコで古くから親しまれてきた果実、ザクロ。トルコ語で「nar (ナル)」と呼ばれるこの果実は、単なる食材にとどまらず、幸運や豊穡、繁栄、そして新たな始まりを象徴する存在として、年明けをはじめとする生活の節目に、トルコの人々の暮らしや文化に深く根付いています。トルコ各地では、ザクロの魅力を祝うイベントや地域の催しも行われています。

ザクロの豊かな収穫で知られるビレジキ県インヒサル市では、今年も旬の時期である 10 月下旬 (*予定) に「ザクロフェスティバル」が開催されます。今年で 7 回目を迎えるこの祭りでは、誰が一番多くザクロを絞れるかといったユニークなゲームやスピーチなどが行われ、ザクロの豊かさと季節の魅力を体感できる場として親しまれています。

暮らしとともに受け継がれてきた、トルコのザクロ

トルコは、世界有数のザクロの産地のひとつ。秋から冬の季節になると、スーパーマーケットや市場、八百屋の店先には、熟した真紅のザクロが山積みになり、街の風景の一部として人々の日常に溶け込みます。日本でも同じ時期に旬を迎えますが、トルコではより身近な季節を象徴する果物として親しまれています。

その見た目も、ザクロが特別な意味を持つ理由として挙げられます。宝石のように詰まった無数の種は、繁栄や多産、豊かさの象徴とされ、深い赤色は生命力や愛、未来への希望を連想させるものとしてオスマン帝国時代から語り継がれてきました。そのため、ザクロのモチーフは古くから、トルコのチニ（陶製タイル）や陶芸、織物など、さまざまな伝統工芸

の意匠としても広く用いられています。ザクロは今もなお、幸運を招く縁起の果実として、家庭や祝祭の場で大切にされています。

トルコの伝統文化「ザクロ割り」—— 新年や人生の節目を彩る象徴的な習わし

トルコでは、新年の幕開けや人生の新たなスタートを迎える際に、「ザクロ割り（Nar Kırma）」と呼ばれる象徴的な習わしがあります。この行いは、特にアナトリア地方を中心に広く受け継がれており、新年の最初の瞬間や結婚式、開業祝いなどの特別な日に、ザクロを地面に投げて割るというものです。

無数の赤い実が四方に飛び散る様子は、「豊かさ」「繁栄」「幸運」を呼び込む象徴とされており、新しい一年や新しい門出が分かち合いと希望に満ちたものであるように、という未来への前向きな願いが込められています。

ザクロは古くから、実りと生命力、さらには人と人とのつながりを象徴する果実として、アナトリアや地中海地域の文化に深く根づいてきました。その粒の多さは「家族」「結束」「繁栄」を、鮮やかな赤色は「生命力」と「豊穡」を意味します。このため、結婚式や家庭を築く場面など「新たな始まり」を象徴する出来事では、ザクロが縁起物として特別な意味を持ち続けています。現代のトルコでも、結婚式でザクロを割ったり、来賓にザクロをふるまったりする習慣が残っており、それは「幸福な未来」「家族の繁栄」「社会のつながり」への願いを表す、優雅で心温まる文化的な習わしとして受け継がれています。

トルコの食卓を彩る、ザクロの魅力



伝統菓子「ギュラッチ」

もちろん、ザクロは食文化においても欠かせない存在です。トルコでは冬の定番食材のひとつとして、家庭料理から伝統料理まで幅広く使われています。赤いザクロから作られる濃厚なシロップ「ナル・ペクメズィ（nar pekmezi）」や、甘酸っぱい「ナル・エキシスィ（nar ekşisi）」は、サラダや肉料理、スパイスの効いた料理にアクセントを加える調味料として活躍します。

秋から冬にかけて、地域の女性たちが集まり、大鍋で濃厚で酸味のあるシロップのザクロモラセスを仕込む光景は、今も各地で見られる季節の風物詩です。

さらに、ザクロはデザートや飲み物としても楽しまれています。ラマダンの時期に食される伝統菓子「ギュラッチ」や、「ノアのプリン」とも呼ばれる「アシュレ」には、ザクロの実が彩りとして添えられます。街角のジューススタンドでは、搾りたてのザクロジュースが提供され、幅広い世代に親しまれています。

トルコについて

トルコはアジアとヨーロッパを結ぶ要所として、何世紀にもわたり文化的な交流と多様性の拠点と考えられてきました。多様な文明が反映された歴史、遺跡、自然や美食を有し、多目的なデスティネーションです。伝統とモダンが融合した芸術やファッションをはじめ、ダイナミックなショッピングやエンターテインメントライフによって世界中から訪れる人々を魅了し続けています。2024年には全世界から過去最高の6,226万人の観光客が訪れました。2023年にトルコ共和国として建国100周年、2024年には日本との外交関係樹立100周年を迎えました。トルコの詳細は公式ウェブサイト

(<https://goturkiye.jp/>) または以下の SNS をご覧ください。

Facebook: <https://www.facebook.com/GoTurkiye.jp>

X(Twitter): https://twitter.com/GoTurkiye_jp

Instagram: https://www.instagram.com/goturkiye_jp/

YouTube: <https://www.youtube.com/c/tourismturkeyjp>

トルコ観光広報・開発庁（TGA）について

トルコ観光広報・開発庁（TGA）は、国内外の観光市場においてのトルコのブランディングを確立させ、観光やビジネスにとって魅力的な渡航地としての認知を高めるため、文化観光省が定めた観光戦略や政策に基づき、あらゆるプロモーション、マーケティング、コミュニケーション活動を行っています。世界各地の現在の観光機会を促進・販売するとともに、観光の潜在的分野を発見・改善・確立していきます。

＜本リリースに関するお問い合わせ＞

トルコ共和国大使館 文化観光局 広報代理店
キャンドルウィック株式会社（傳[フ]、大村）

Email: t-turkiye@candlewick.co.jp

Tel: 03-6261-6050 Fax: 03-6261-6051